

いた曾野綾子さんの著書にある「人は年相応に変化する方が美しい」「正しいことだけを生きることはできない」を噛みしめつつ数日後の退院を願い、息子と川崎の自宅に帰ります。人生の終わりを自分で決めることができた、と神に祈りつつ、この文章を書くことで44年前の高校時代を懐かしく思い出すことができたことを感謝し、母校 東京鳩会の皆様のご健勝をお祈りしております。

ボケない小唄

高校十八回生 山内豊司

（富士の高嶺に降る雪も）の替え歌）
風邪をひかずに転ばずに
笑い忘れず良くしゃべり
頭と足腰 使う人
元気ある人ボケません

囲碁に将棋にカラオケと
趣味のある人味もある
異性に関心もちながら
色気ある人ボケません
年をとっても白髪でも
頭はげてもまだ若い
演歌うたえばアンコール
生きがいある人ボケません

**本作りをした
42年間の思い出**

高校二十回生 峯村英治

私は、屋代高校を昭和43年に卒業後、日本大学経済学部で4年間学び、(株) 税務経理協会という会計、経営、経済等の専門分野やビジネス関係等の本を発行する出版社に入りました。大学のゼミで会計学を学び、以前、屋代高校1回生卒の瀬在幸安先生が日大総長の時に、日大理事長をされていた公認会計士の森田賢治先生のゼミをとり学

びました。

出版社に入り、42年間いろいろの人に会い、いろいろの本を執筆していただきました。会社が要求する売れる本を探し、執筆者がいる経済学部や経営学部等の大学を回ってきました。大学の先生は、気難しい先生が多く、話を聞いていただけの先生に会うとホットしたものでした。会社を退社する8か月前に今までの会社では、出版してない分野の本で、屋代高校同期で大阪の摂南大学教授、村田俊明先生に『教育探求の基礎』を出版していただきました。この本は、平成25年東京鳩会の折、参加者全員に村田先生から1冊ずつ贈呈されました。

支えとなる言葉

高校三十五回生 田辺美津子

私が、出版でお世話になった先生は、数多くいます。すべては、紹介できませんが、前産能大学教授の石尾登先生、各シリーズで、坂本藤良先生、石川馨先生、後藤弘先生、金井澄雄先生、加藤寛先生、西順一郎先生、関根宏先生、寺澤恵先生、三浦功先生、慶應大学では、寺尾誠先生、村田昭治先生、倉澤康一郎先生、池田真朗先生、友岡賢先生、仙台の尚綱大学では、高橋真先生、高崎経済大学では、高瀬浄先生、田中久夫先生、埼玉大学では、岩辺晃三先生、日大は、母校でもあり、片桐昭泰先生、石山伍夫先生、室本誠二先生、菊池敏夫先生、坂井吉良先生、村田直樹先生、青山学院大学では、石川昭先生、鈴木豊先生、立教大学では、老川慶喜先生、林傳史先生、明治大学では、坂本恒夫先生、兼村高文先生、専修大学では、松原成美先生、拓殖大学では、西村林先生、三代川正秀先生、芝浦工業大学では、孤淵正晃先生、東京理科大学では、片岡洋一先生、千葉商科大学では、高木泰典先生、菊池満雄先生、神奈川大学では、鈴木芳徳先生、東海学園大学では、西田安慶先生、関西大学で

は、伊藤健市先生、甲南大学では、上埜進先生、河野昭三先生、関西学院大学では、海道ノブチカ先生、渡辺敏雄先生、福岡大学では、川上義明先生、中塚晴雄先生、熊本県立大学では、森美智代先生、熊本学園大学では、林裕先生、その他にもたくさん

の先生に良い縁と出会いをいただきました。出版してよかったと言っていただけの執筆者にお会いできました。本当にありがとうございました。

数年前から資格取得学校で医療事務の講師をしています。初めての講義後の受講生アンケートはAとEの段階中、D判定という厳しい結果でした。課題をこなすことに必死で受講生の反応を見る余裕がなく一方的な授業をしていたと反省しました。その時、私の心の支えとなつたのは医療事務を学んだ時に講師から贈られた次の言葉です。

自ら仕事を楽しみ
人を喜ばせ常に相手と向き合う
つらい仕事だって楽しくすると
決意する

落ち込んでいる場合ではない
と気持ちを切り替え、先輩方に
アドバイスをしていただき、授
業の進め方を見直しました。も
し将来、カリスマ講師と呼ばれ
ることがあったなら「最初はD
判定」という本を書くことに決
めました。

そして今、情報量は少なめに、
実践で理解力高め「わかる」で
きる「続けられる」という達
成感や自信を持っていただけ
る分、易い授業を心がけていま
す。
気が後ろ向きになった時は、

講師の言葉を思い出し軌道修正
をしています。

無題

高校三十五回生 森村たまき

二年前より、東京鳩会に楽しく参加させていただいております。私は中央大学法学部を卒業後、大学院に進んで刑事法研究

者となるべく精励努力していたはずなのですが、それはそれとして英国最大のユーモア小説作家P・G・ウッドハウスの作品を紹介する幸福な翻訳者となり現在に至っております。

二〇〇五年の『比類なきジューズ』(国書刊行会)以来、刊行を続けています。現在では代表作ジューズ・シリーズ全十四冊完訳が成り、その他に三冊、更に勝田文さんによる漫画化作品『ブリーズ、ジューズ』が白泉社より四冊刊行され、今年は英国グラナダTV製作ドラマの字幕翻訳、解説もして二巻のDVDブックも上梓しました。

第31回 東京鳩会総会開催

日時 平成26年2月22日(土) 受付 午前11時30分～
開会 正午

場所 八重洲富士屋ホテル 2階「櫻西の間」

東京鳩会役員名簿 (平成26年4月) (案)

会長 義(高9)	副会長 嶋(高4)	幹事 繁(高8)	監事 新井(高20)	総務担当幹事 仁科(高14)	広報担当幹事 千野(高12)	庶務 岡田(高17)	事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)
副会長 嶋(高4)	幹事 繁(高8)	監事 新井(高20)	総務担当幹事 仁科(高14)	広報担当幹事 千野(高12)	庶務 岡田(高17)	事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)	
幹事 繁(高8)	監事 新井(高20)	総務担当幹事 仁科(高14)	広報担当幹事 千野(高12)	庶務 岡田(高17)	事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)		
監事 新井(高20)	総務担当幹事 仁科(高14)	広報担当幹事 千野(高12)	庶務 岡田(高17)	事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)			
総務担当幹事 仁科(高14)	広報担当幹事 千野(高12)	庶務 岡田(高17)	事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)				
広報担当幹事 千野(高12)	庶務 岡田(高17)	事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)					
庶務 岡田(高17)	事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)						
事務局長 山内(高18)	会計 澤好(高11)	西村(高11)							
会計 澤好(高11)	西村(高11)								
西村(高11)									

屋高ふるさと会担当幹事 (若干名)
ゴルフ部 (会長: 吉村 弘、幹事: 浅野井 眞)
ふるさと会 (例: ハイキング、旅行、まんが描き、写真会、などの企画)
相談コーナー (例: 建築設計・施工関係、不動産・資産関係、弁護関係、介護関係、パソコン操作関係、など)
屋高ふるさと (親睦) 会の親睦に合わせて

日本大学 常務理事 高松雄行 (高12)	相模総務 松林モトキ (高19)	東京鳩会 広報部長 株式会社酒千蔵野 千野郁雄 (高12)	東京米油株式会社 代表取締役 伊東博道 (高20)	高校十二回生 中澤嘉明 (高12)	濱田・水澤法律事務所 弁護士 水澤恒男 (高20)	高校十二回生有志 相澤正志 (高12)	一級建築士事務所 株式会社 荒木設計事務所 代表取締役 荒木栄廣 (高21)	大日向六夫(高12)	北極印刷株式会社 代表取締役 清水 勝 (高21)	川崎商工会議所 顧問 重見憲明 (高17)	株式会社 テクノプラン 代表取締役 中沢安昭 (高21)	株式会社 セブンティ・クラブ 副社長 岡田正夫 (高17)	株式会社 ユーラスツアーズ 取締役 滝澤泰斗 (高21)	株式会社 柳澤 久(高18)	東日観光株式会社 代表取締役 米村道章 (高21)	大浦食堂 北澤悦雄 (高19)	株式会社 ササヒラベルイーターナショナル 取締役 赤澤光則 (高22)
-----------------------------------	----------------------------	--	--	-----------------------------	--	-------------------------------	--	------------	--	---------------------------------	---	--	---	----------------	--	---------------------------	--

総会 レポート

第三十回東京鳩会総会が平成二十五年二月十五日(金)ホテルグランドヒル市ヶ谷に於いて約九十名の参加者で開催。河川幹事長(高14回)の司会で始まり、仁科陽氏(高14回)リードのもと、校歌斉唱及び過去一年の物故者に黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りした。

柿崎会長(高9回)よりは来賓のご臨席に謝意を表し、今後会員各位の変わらぬご協力、特に若手会員の参加をお願いした。最後に、山内事務局長(高18回)より第24期の

事業・活動報告及び決算・監査報告があり拍手で承認され、続いて第25期の事業計画・予算案等も承認され第一部は無事終了した。

第二部の懇親会は岡田正夫氏(高17回)の司会で始まり、先ず来賓のご紹介があり、宮崎和順同窓会長からは同窓会館建設の件、シンポジウム及びフォーラム等の報告があり諸計画への引き続きの協力依頼があった。高橋康人学校長よりは中高一貫校としてスタートを切っていること、開校90周年を迎え、同窓生からの支援に謝意を表すと共に一層の協力の依頼があった。乾杯の音頭は例年通り相撲絵師の松林モトキ氏(高19回)。メインイベントは赤沢啓子さんのソプラノ独唱、伴奏はピアノスト白田圭介さん。

赤沢さんは日本では稀有なベルカント唱法で有名で、赤澤光則氏(高22回)の令夫人で屋代出身。「カチューシャの唄」「坂の上の雲」からの「スタンドアローン」更に歌劇トウランドット「誰も寝てはならぬ」を美声で歌唱、会場は万雷の拍手の中、赤沢さん・白田さんに花束贈呈。大好評であった。その後、三井住友海上女子柔道部監督の柳澤久氏(高18回)の最近の不祥事に関するお話、更に赤沢さんのリードで東日本大震災復興のテーマソング「花は咲く」の斉唱。続いて恒例の高橋修氏(高22回)リードで若手会員も壇上に登り信濃の国・応援歌「東の空に」「北斗の星」及び「若葉に薫る」を皆で高らかに斉唱した。最後は西村

孝雄氏(高11回)の閉会の挨拶で、お聞きとなった。尚、今年からは前回総会風景のスナップ写真集(フोटobook)を千円で販売することとした。



総会風景



懇親会の一コマ



応援歌を熱唱。若手会員頑張れ!



出演者に花束贈呈



テーブルを囲んで



第59回 東京鳩会ゴルフコンペ報告

秋の例会を、平成25年10月9日(水)に紫カントリークラブ あやめ西コースで開催しました。風の少ないゴルフ日和で、15名の参加者一同楽しくゴルフを楽しみました。

高校4回卒業の先輩から、高校21回卒業の若者(?)までのメンバーでしたが、今回からキャディーさん無しの乗用カートでのプレイとなりました。ただし、75歳以上の先輩で希望者はゴルフマーク使用可として、新バリア方式によりコンペを楽しみました。

結果は高校7回卒業の宮尾 徹さんが、ただ一人アンダーパー(ネット)で、優勝しました。優勝スピチも素晴らしい。次回も期待できます。準優勝は飛ばし屋の宇田川 泰道さんでした。宇田川さんは85のステージで若々しいゴルフをされていました。

今回は、平成26年5月13日(火)に開催します。60回の記念の例会となりますので、紫カントリー あやめ西コースで開催します。5組の予定ですので、参加をご希望の方は浅野井(090-4841-4565)までご連絡願います。

東京鳩会 第30回会計(決算)報告 (自平成24年4月1日～至平成25年3月31日) 単位:円

収入金額		支出金額	
繰越金	67,232	総会費用	561,081
年会費	598,421	イベント、土産代	42,337
総会参加費	480,000	事務費	22,457
祝儀	20,000	会報印刷費、送料	350,000
		幹事・役員活動費	28,160
		通信費	58,304
		雑費	24,500
合計金額	¥1,165,653	合計金額	¥1,086,839
繰越金額			¥78,814

東京鳩会ホームページ

東京鳩会のホームページにて、総会出欠の返事も出来ますので、下記アドレスにアクセスして下さい。そのほか皆様からの情報や投稿を随時お待ちしております。またホームページ編集委員を募集しています。メールでご連絡下さい。

<http://www.t-hato.jp> メール: info@t-hato.jp

編集後記

会員の皆様のご協力・ご寄稿等により第22号の会報出版できましたことを御礼申し上げます。

本年は東京鳩会会報出版に当たり予算が厳しい為、会員の皆様に広告に伴う寄付金を募りましたところ多数のご協力・ご支援を頂きましたことを大変感謝申し上げます。

今年は40度を超す猛暑日が多発し体調の維持管理が大変だったと思いますが、皆様は如何だったでしょうか。これからもお身体に気を付けてご活躍下さいませようご祈念申し上げます。

今後高校20回生以降の若手会員の参加・活動を期待しています。

尚、次回総会は平成26年2月22日(土)正午、八重洲富士屋ホテルで開催されます。東京駅に至近で交通至便です。同ホテルは来年(平成26年)3月末日を以て営業終了となりますので、見納めとなるでしょう。

千野郁雄